

平成27年度 教育委員会事務の 点検及び評価報告

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、事務の管理と執行の状況についての点検・評価の結果（外部評価を含む。）を公表いたします。これは、教育行政について教育委員会のチェック機能強化と、市民への説明責任を果たすためのものです。詳細は市ホームページをご覧ください。

問 教育委員会教育総務課 ☎ 32-7211

教育委員の活動状況

- 概要**
- ① 教育委員数 5人
 - ② 定例会 12回
 - ③ 臨時会 2回
 - ④ 議案件数 24件
 - ⑤ 報告件数 22件

■教育委員の状況

- ① 教育委員数
平成28年4月1日現在
教育委員は5人
(男性4人・女性1人)

② 定例会・臨時会

平成27年度は、定例会を12回、臨時会を2回の計14回の会議を開催し、24件の議案を審議し、22件の報告が行われました。

■教育委員の研修会等

「鹿児島県教育行政説明会」をはじめ、6つの研修会等に参加しました。**〔表2〕**

■定例会・臨時会以外の活動

学校訪問や入学式、卒業式、市新任・転任教職員宣誓式、生涯学習オープニングフェア、小学校教育委員会等に出席・参加しました。**〔表3〕**

教育委員の自己評価

概要 総合評価点 3.7

(4点：大変良い 3点：良い)
(2点：やや不十分 1点：問題あり)

3つの評価項目「教育委員会の会議運営・改善」、「委員の研修等」、「委員の活動等」に対する教育委員の方々による点検評価結果は、総合評価点が3.7となり、結果として平成26年度より0.1点アップしました。**〔表1〕**

◎点検・評価の時期と手順

	時期	点検・評価の手順
1	4月～5月	教育委員会事務局、教育委員の自己点検・評価
2	6月～7月	外部評価委員による評価
3	7月～8月	報告書の作成（事務局）
4	8月～9月	議会への報告（9月議会）
5	10月	市民への公表（広報誌・ホームページ）

※毎年、上記スケジュールで点検・評価が行われています。

〔表1〕垂水市教育委員自己点検・評価票

評価項目	標準的な職務内容	標準的な職務内容	
		H26	H27
1 教育委員会の会議の運営・改善	1 定例会・臨時会の会議は適切に開催されたか。(回数・時期・日程・審議件数等)	4.0	4.0
	2 事前資料・関連資料等の配布が適切になされたか。	4.0	4.0
	3 必要に応じて、報告・連絡・相談がなされたか。	4.0	4.0
	4 議案（報告）等の審議にあたっては適切な意見交換がなされ十分審議されたか。	3.8	3.8
	5 委員の意見・提案は施策に反映されたか。	3.3	3.8
	6 会議及び会議録の公開・広報等は適切になされたか。	3.8	3.5
2 委員の研修等	1 国・県・地区・市等のバランスのとれた研修計画がなされたか。	4.0	4.0
	2 当面する課題に対する研修が適切になされたか。	4.0	4.0
	3 研修の成果が施策に反映されたか。	3.0	3.3
3 委員の活動等	1 教育委員会主催行事・学校行事・各種団体主催行事・地域行事等の委員の参加は適切になされたか。	4.0	4.0
	2 教育委員会主催行事・学校行事・各種団体主催行事・地域行事等の委員の参加は適切になされたか。	3.5	3.8
	3 各種行事等に対する改善点について委員の意見・提案がなされたか。また、意見・提案は改善等に反映されたか。	3.3	3.3
	4 委員による市民等からの相談・意見・情報等の把握及びそれらに対する適切な対応がなされたか。	3.3	3.5
	5 委員と市長・副市長・議会等との情報交換会等は適切になされたか。	2.8	2.8
総合評価		3.6	3.7

〔表2〕教育委員の研修会等

時期	研修会・会議名	場所
4月20日	鹿児島県教育行政説明会	鹿児島市
5月11日	肝属地区教育振興会総会	鹿屋市
5月18日	県市町村教育委員会連絡協議会定期総会	鹿児島市
5月19日	肝属地区市町教育委員会連絡協議会総会	垂水市
8月26日	市町村教育委員会研修会	鹿児島市
11月28日	肝属地区教育振興大会	東串良町

〔表3〕定例会・臨時会以外の活動

時期	小学校	中学校
学校訪問	8校	1校
入学式	3校	1校
卒業式	3校	1校
その他	①市新任・転任教職員宣誓式 ②生涯学習オープニングフェア ③小学校運動会 ④中学校体育大会 ⑤国民文化祭 ⑥成人式等	

◎外部評価（外部評価委員の意見） ※外部評価委員については、31ページで紹介いたします。

評価項目	外部評価委員の意見	
1 教育委員会の取組	1	定例会・臨時会と計画的に協議がなされており、議案・報告等しっかり審議されている。また、各委員の研修や活動も積極的になされている。
	2	移動教育委員会（協和小）に出席したが、各委員の活発な意見交換がなされており改めて教育委員の教育にける情熱を感じた。今後、委員以外の参加者を増やす方法を関係部署で協議していただきたい。
	3	地域住民からの情報収集不足が感じられるので、外部からの情報を入れ活性化された運営をお願いしたい。
2 その他	1	市長等との情報交換会等については、教育関連法改正等に伴って首長の教育行政への関心が強くなってきて益々情報交換は大事になると思われる。
	2	今後とも、児童の教育と人間形成が一体となった施策を進めていただきたい。
	3	幼児から高校生まで教職員・保護者・地域すべての対応が大変だと思うが、教育委員の皆さんの各研修・活動が現場でも生かされ、研修の成果や意見・提案が益々施策に反映されるよう努力していただきたい。
	4	少子高齢化の利点に注目し、子ども達と高齢者をつなぐコーディネーター的な人を役所外から配置し教育現場を活性化できないだろうか。